

# Kobe Fashion Spot

★三愛がセンタープラザ3Fに

3月末ファッションパーク open

三愛が、セータープラザの三階フロア（売場面積1000坪）を市から譲渡され、500坪は三愛が自社売場に、後の500坪は12〜3店舗のテナントを三愛が集めて、レディスファッションを中心にしたファッションパークを3月末（予定）をめざしてオープンさせる。

神戸には45年4月にサンプラザの2階・3階のフロアを中心に展開させ、6年目に新しい広いスペースに挑戦。

不況ムードの折から、新しい広場にどんな発想を盛りこむのかを永井関西地区販売総務部長にきくと、

「これからは物を売るだけでなくお客さんが楽しめる雰囲気をつくらなくてはならない時代なので、センターに公園地帯をつくり、その周囲に売場をつくる予定です。公園の中央広場では、必ず毎日遊びを巾広くとり入れたイベント、たとえば、ファッションショーや音楽ショーなどを催してコミュニティ広場に開放し、お客さまとの長いつきあいの場としての売場構成を考え楽しいショッピングづくりをめざしたい

と思っています」と語る。

センタープラザの雑居ビルの不統一なイメージから、新しいポリシーをもったジュニアからアダルトまでの幅広い層をねらって、商品別、感覚別、ブランド別構成を意欲的。

★コットンをテーマに K.F.C.  
春のショー

K.F.C.（コウベファッションクリエーターズ）が、春に開く定例のショーを今年は、3月3日に生田会館4Fホール（¥1,000）で午後2時と6時の2回にわたって開く。

今回は“76コットンショー”（カジュアルからフォーマルまで綿素材への挑戦）というテーマ。K.F.C.が初めて綿業振興会のバックアップをうけて作品をつくる。京都の市田、吉忠、丸増、ロンシャン、丸池藤井。大阪の大坂国際、住商繊維、松尾産業、レナウン、滝定の10社。

また綿産地西脇とドッキングして、作品をつくる西脇アワーもあって、総点数75〜80点を創作発表する。第3回目を迎えたK.F.C.の企業とのドッキングショウは春のトップを飾る話題。

会員は、中西省吾、専崎恵美子、岡原嘉代子、柳本薫、中島嘉子、山田沙代子、藤本ハルミ、藤井まつ子、砂川松枝、真殿恵津子、武田昭子、吉田薫絵さんに、新会員の大西昭子、西中美也子さんが加って15名のデザイナーだ。

★愛読者にコットンショー100名ご招待

K.F.C.の春のファッションショーに100名様のお客さんをお招きいたします。お申込みお問合せ（官製ハガキかお電話で）月刊神戸っ子 神戸市生田区東町113/1 大神ビル7F Tel 078 (331) 2246へ

★浦野さんが初のファッションショー



上はロイヤルホテルのショー風景。下はインタビューされる浦野さん

K.F.S.の会員で、ブティックメル（灘区山田町2丁目1-12 Tel 841-4858）を経営するデザイナーの浦野敏彦さん（28）が、12月13日（土）午後1時より、大阪ロイヤルホテルのスカイラウンジ（30階）で、ピアニストのサノユリコさんのプロデュースになる「ハイティーンファッションコンサート」をダンスリールネッサンス合奏団とジョイントしてニットのコーディネートファッションショーを開いた。

浦野さんは、神戸ドレメを卒業後、パリでも修業した若いデザイナーで「会場には仲間が、音楽が、ファッションが集まり服たちはとっても楽しそう。笑ったりきどったり大変でしたが、私はそこに楽しい服たちの出会を見ました」と語っている。

la boutique charmante

セリ澤



## 春色のエレガンス



ヨーロッパの優しい太陽と  
優雅なハイライフに磨かれた  
春の色とプリント。  
明るい季節の訪れです。



serizawa

本店＝神戸市生田区三宮町 3-18



POETIQUE



KOBE

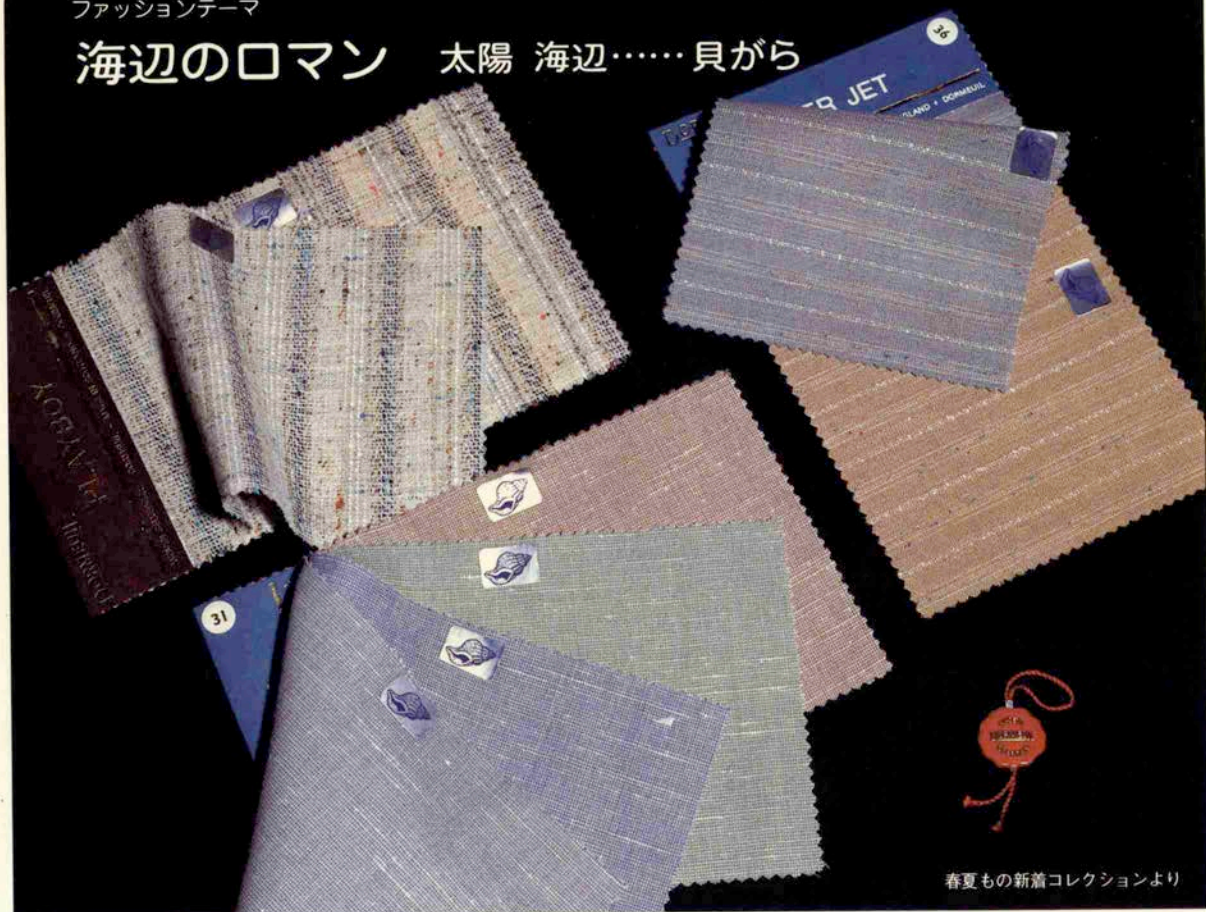
まさ

- 神戸さんブラザ店
- 大阪さんちか店
- 大阪千里阪急地下街店
- 大阪急ファイブ店
- 大阪西武高槻店
- 大阪泉北パンジョ店
- 宝塚阪急ファミリーストア店



ファッションテーマ

# 海辺のロマン 太陽 海辺……貝がら



春夏もの新着コレクションより

お仕立て上り(上下)のお値段

- ・英国製(著名メーカー) 12万円より
- ・英国製(ドームル社) 15万円～30万円
- ・英国製ビキューナー 250万円

**金 柴田音吉洋服店**

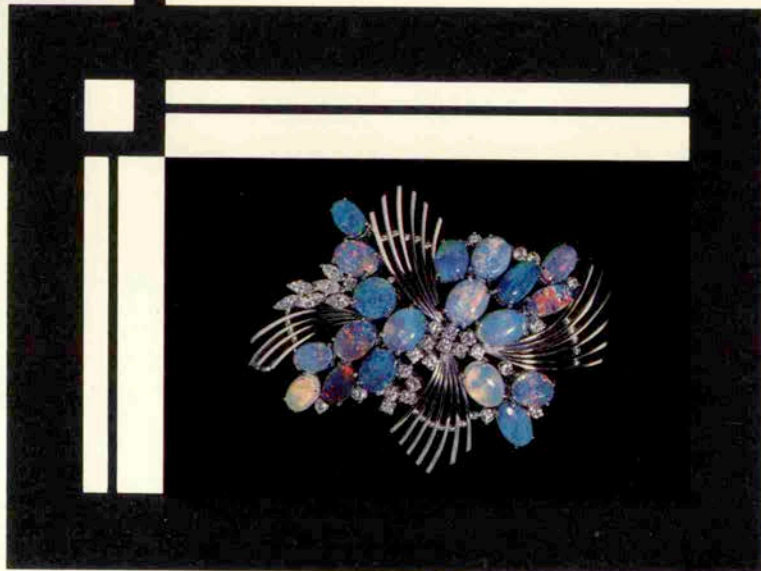
神戸・元町4丁目南 TEL 341-0693  
大阪・高麗橋2丁目 TEL 231-2106



★こころの宝石を大切に



ブラックオパールリング



ブラックオパール ブローチ、ペンダント



トア・ロード

タカタ宝石

〒650 神戸市生田区北長狭通2-161-1 tel 078・391・4105

「キヤッアイ、ブルーサファイア、ルビーが好きですね。それにアレキサンドライト、やはりダイヤモンドは素晴らしいです。」

宝石の魅力。それは何か。

トアロードの坂道を登ってゆくと、まもなく右手に見える(タカタ宝石)の高田利彦社長は、幼少の頃から「宝石」に憧れ、遠縁にあたる宝石商の影響もあったのだろうか。「宝石」へのつぎることのない興味、17才でこの業界へ足を踏み入れさせた。

「表面的な美しさだけでなく、真底から美しさのしみ出てくるようなものにはとにかく魅力を感じますが、ぼくにとっては、特に「宝石」が深遠な美を感じさせますね。」

憧憬から仕事に入った高田社長の足取りは早い。5年間の修業時代の後、昭和三十九年二月に弱冠二十二才で独立。二十四の時トアロード東京銀行の向いに事務所を開き、「宝石を商うならトアロード」と、現在の店を二十八才で築き上げた。山から海へとゆるやかに下る最も神戸らしいメインストリートに、重量感あふれる黒大理石を基

タカタ宝石

## KOBE 名品銘店



調とし、木目を生かした品格のある素焼き木材と、幾何学模様ですっきり統一されたシヨウウインドーとを組み合わせた建築デザインは、新鮮な感覚を与えている。店名のレタリングを考えていたとき、かねがね心中で魅力を感じていた山田無文老師の「書」を思いつき、足を運んで訪ねた老師にいたく気に入られ、喜んでタカタ宝石の書体を書かれたという。

六年を経たこの店のウインドーには「商品そのものに新鮮さを」と、シンプルなレイアウトに(とにかくよい品)と、シンプルなレタリングが一点一点輝きを見せている。

「宝石の真価、宝石のもつ魅力・魔力は超時代的であり、かつ世界共通のもので、それは歴史がちゃんと証明してくれています。たとえアクセサリーであっても、いいものであれば世界共通なんです。」

宝石については人それぞれによって、いろんな見方ができるでしょうが、アクセサリーとしての美しさに、もう一歩つつこんで、財産性が伴っているという点に面白さがあるんじゃないかと私は思います。とにかく、「いいもの」つまり、見た目に美しいものであれば、世界中どここの国の人が見ても美しく感じるはず。逆に言えば、この美しさを感じる人間の心が、超時間的、超空間的なものであるといえるでしょうね。私どもも、「いいもの」を探するために、セイロン、コロンビア、ヨーロッパ、ニューヨーク、香港など海外へ出張したりもするんです。」

この二月にも海外へ出るという高田社長は、根っからの仕事好き。須磨育ちの神戸っ子は、この感じさせる街神戸で「宝石は神戸」といわれるような、トップクラスの店に成長させたいと意欲的。毎年増えつつあるスタッフもそろってやる気充分の構え。どんな時代でも生き抜いてゆく商品主義に徹した専門店店はさすが神戸商法。

「宝石の魅力」にとり憑かれた高田社長は、商いにも人生にも精一杯ぶつかるチャレンジャーであるようだ。

### ★「神戸っ子」編集部からのお詫び

昨年十二月号タジマの広告欄に掲載されておりましたブラック・オパールは、タカタ宝石の商品でした。これは四十九年十二月号に、タカタ宝石が発表した商品でしたが、編集部の手違いにより、タジマの広告頁に誤って使用しました。深くお詫びするとともに、今月改めてタカタ宝石の商品としてみなさまにご紹介いたします。



# アンド&神戸

メリケン波止場や高架下が好き  
白石かずこ（詩人）

撮影／山口 清







白石かずこ・一九五一年詩集『卵のふる町』・  
一九六〇年詩集『虎の遊戯』・一九六三年詩集『もう  
それ以上おそくやってきてはいけない』・一九六五  
年詩集『今晩は荒模様』・一九六八年『白石かずこ  
詩集』・一九七〇年詩集『聖なる淫者の季節』他に  
『ある日、トツセン恋が』などの著書がある。イン  
グランドの風習を残すカナダ、ヴァンクーヴァー生。





神戸には踊り仲間というか、実に楽しく遊べる仲間がいるから好きなの。でも、いつもゆっくりしてられないのが残念。今日みたいにお買い物ができる時間がある日なんて少ないのよ。高架下界隈のショッピングが実に楽しそう。





白石さんの買い物は面白い。決して衝動買いではないが実にバラエティに富んだ買い方をする。例えば今日は、有田焼の小皿、アドレス帳、ガラスの小物類、韓国民芸の袋、三才児の着物（もちろん自分で着るため）など。物を大切にする人らしい。


写真のフラッシュに驚いた高架下の商店主たちが「この人なにする人だんねん」と時ならぬ美女の出現に色めき立った。





「神戸の港は、港らしい。メリケン波止場な  
んてせつなくなってるくらい、いい名前。」  
時々、ハツとさせられる言葉を発する人で  
ある。ビルの二隅から突然出て来たみたい  
な雲に向かって、「ごわい」と。





港のかずこは何を思う。ジャズの雨、徹夜で踊った心地よい疲労感——詩をつくつてゐる時のかずこの精神は遠い宇宙の果て、天空を舞っているのだけど、今は——。トレッドマーカーのおかっぱ頭が風にゆれる。黒のレザー・スーツ、黒のブーツ、黒の毛皮。港のかずこは黒がとてよく似合う。





GIVENCHY  
NOUVELLE BOUTIQUE

ジバンシイの提唱する ウルトラスフトは、  
まあるく生きる麗人と、いきぴったり。

形と色を、じっくりご覧ください。

新しい春・夏のジバンシイヌーベルブティック。

洗練と若々しさに加えて、

穏やかな生活への愛が伝わってきそうですね。

スポーツや遊びごころを鮮やかにデザインした

ジバンシイのプレタポルテ、

ことしも話題をさらいます。

2階:プレタポルテサロン



神戸もとまち

大丸

電話 神戸(078) 331-8121





# 女たちよ、大志をいだけ!

渋谷パルコ・PARTⅡに神戸の専門店が装いを  
こらしてOPEN!

栗色に輝く長い髪を  
風になびかせ、女が歩く。  
公園(パルコ)通り——  
お酒落が似合う街へ  
今日も、明日も。

スギヤ 本店トアロード ☎331-3436  
ヨシオカ 本店 大丸前 ☎331-5190  
芸 夢 本店トアロード ☎331-5393  
セリザワ 本店 大丸前 ☎391-4624  
ベニヤ 本店センター街 ☎332-2135



**スギヤ** 〈3F〉  
(03) 476-1650



**ヨシオカ** 〈1F〉  
(03) 476-5370



**芸 夢** げいむ 夢 リ ボ  
(03) 476-0008 ☎ (03) 476-1660



**セリザワ** 〈1F〉  
(03) 476-2882

女たちよ、大志を抱け！  
 Girls be ambitious! 12月5日より、誕生祭がスタート



渋谷PARCO・パートII



ベニヤ

〈3F〉

(03)  
 ☎ 476-2348

PARCO





## ♥ デート

さんちか店 ☎ 391-1149

このお店の前でデートの約束♪なんてシャレてるでしょう。かわいい洋服がいっぱいあって、どれもこれも欲しいものばかり……。お店の人がとってもテキパキ動いてて気持ちがいいから、彼を待ってる時間も気にならなくなってしまう。

(京町デート、センタープラザ店、さんちか店とデートの各店ともパステルカラーの春もので花が咲いたようです)



## ♥ スギヤ

本店 / トアロード ☎ 331-3436



トアロードをまっすぐ下りて右に曲がると、かわいいベンチが目につきます。坂を歩いて街を歩いて……そしてスギヤのベンチに腰かけて……「神戸っていい街だね」と話すんです。

(ライフスタイルをつくるスギヤ。コーディネートを楽しむが味わえるファッションの数々がきれいにディスプレイ。六甲店や阪急神戸店や芦屋川店、宝塚店などに加えて渋谷バルコにも新店がオープン)

## ♥ マキシシ

トアロード ☎ 331-6711

トアロードの花っていうんですって、このお店のことを。帽子はとっても好きだし、貴婦人になったみたいにも、ベレーで芸術家風にも変身できるので帽子は私のワードローブに欠かせないのよ。ハイセンスなウィンドウを眺めながら手に持つチョコレートをつつ渡そうかとちょっぴり思案中。

(オリジナルを中心に舶来帽子などトアロードの花にふさわしい店内。お店の人が親切にアドバイスしてくれるのでショッピングが楽しい)



## ♥ サンクロア

東灘区岡本1-4-17 ☎ 452-5560  
芦屋店 ☎ (0797) 31-3339

阪急電車ってとっても好き。チョコレート色なのがことに好きです。それにしてもチョコレートもらった時の彼の顔ったら……。ハミングしながら歩いてたらこの新しいプティックからそよ風が吹いて来ました。

(オシャレの楽しさを教えてくれるような、明るいガラス張りのサンクロア。舶来プレタを中心にしたトータルファッションのお店です)



# 2.14 LOVE

St. Valentine's day

## ♥ モロゾフ

センター街店 ☎ 391-8718  
さんちか店 ☎ 391-2146

それはそれは、チョコレートには目のないという女の口のお話です。西にアーモンドやナッツの入ったのがあるとか聞けば飛んで行き、東にプレーンチ



ョコが……と聞けばいくら忙しくても出かけるという女の口なのに、ある日、せっかくのチョコレートを机の中に入れたままに……。でもそのきれいな包みをそっと大事そうに持って出かける日が来ました。それは、2月14日。

(写真のように、モロゾフではバレンタインチョコが今年も勢揃いです。心をこめて)

## ♥ シンワ

さんちかファミリータウン ☎ 321-5254  
センター街 ☎ 331-3098



チョコレートの包みを手に、チョコレート色のドレスを着て出かけて行きました。ちょっとやり過ぎかな? と思ったけど、オリジナルでなきゃできない芸当ですもの。それに何よりも「よく似合うよ」と言ってくれる人に会いに行くんですもの。

(世界の服地が揃ったシンワでは、春夏ものも揃いました。あなたらしさを生かしてください)

## ♥ シュールツ 宝石店

オリエンタルホテル  
地下名店街  
☎ 331-2402



歩きながら、昨日みた夢を思いだして、「ブツ」と笑ってしまった。道行く人が不思議そうに顔をみてたけど…  
…ヘイキヘイキ。

彼から指輪をもらう夢だったのよ。

(スイスの名門シュールツ家の伝統と芸術の息吹を感じさせるヨーロッパセンスのエメラルドダイヤリング)

## ♥ バラエティショップ ベニー

神戸国際会館ショッピング街 ☎ 221-3327

私ってチョコレートの香りがするかも? そう思われても仕方ないけど、香りのオシャレはきちんとしています。今日はシャネルのNo.5ですよ。

(バラエティショップ・ベニーの香水コレクションです。香りはオシャレの総仕上げ、紳士向けの香水も豊富に取り揃えています)

